

# 荒川流域エコネット地域づくりアクションプラン 取り組みの推進について

## —令和5年度の活動計画（案）—

1. プラン①「合同生きもの調査の実施」に関する本年度活動計画
2. プラン②「ゴミ・外来種問題への対応」に関する本年度活動計画
3. プラン③「環境学習・観察会の推進支援」に関する本年度活動計画
4. プラン④「各種広報の展開」に関する本年度活動計画
5. プラン⑤「エコツアーの推進支援」に関する本年度活動計画
6. プラン⑥「関係者間のネットワーク支援」に関する本年度活動計画
7. 本年度の活動スケジュール（案）



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています



# 1. プラン①「合同生きもの調査の実施」に関する本年度活動計画 ～生物の生息場環境保全に関するプラン～

## (1) 目指すもの

### プラン①「合同生きもの調査の実施」

- ◎エリア内の環境データが蓄積され、各種取り組みの検討・実施に役立っていること。
- ◎また、調査の実施を通じ、取り組み認知度が向上（理解者・賛同者の増加）していること。



## (2) 昨年度の活動結果概要（令和4年度）

### ①エコネット生きもの調査体験会

農地や河川の自然環境の保全・啓発などを目的として、地域連携による「エコネット生きもの調査体験会（鴻巣市 天空の里～吹上地域水田）」を開催した。（令和4年7月26日・感染症予防に配慮して実施・地域の親子など33名が参加）。

### ②生きもの調査に関する情報共有

WG関係者を対象に情報提供をお願いし、エリア内における生物調査の実施状況を把握した。（結果：鴻巣市におけるコウノトリ採餌環境調査、埼玉県環境科学国際センターによるクビアカツヤカミキリ目撃情報の収集・公開 等）

### ③生物データベース検討

取り組み推進検討に活かすため、県市町や河川管理者等において実施された生物調査の結果（上記②）等を取りまとめ、荒川流域エリア生物データベースとして整理することを検討した。  
※民間アプリ会社に蓄積された取り組み指標種データ（例：コウノトリ2件等）を確認するなどした。

## (3) 本年度の活動計画案（令和5年度）

### 1) 合同生きもの調査の推進

#### ①エコネット生きもの調査体験会の開催

昨年度の調整結果を踏まえ、吉見町八丁湖公園周辺にて開催した。

- 日時：令和5年6月25日（日）午前・午後の2部会制
- 場所：吉見町八丁湖公園周辺
- 参加者：公募により地域の親子等 約45名

表. 生きもの調査体験会 プログラム（活動結果概要）

項目	時間	内容
①環境学習	15分	●エコロジカル・ネットワークについて
②水田調査体験	30分	●移動しながら周辺の植物観察 ●水田の動物量調査体験と水田生物の観察
③里山生物観察	30分	●八丁湖公園の自然観察（昆虫类等）
③河川調査体験	30分	●荒川における湿地づくりについて ●河川の魚類調査体験と連続性指標種の解説
④クラフト体験	15分	●生きもの缶バッジの作成



水田調査体験



里山生物観察



河川調査体験

### ②水田の動物量調査の普及検討

- 今後、水田調査を実施させていただける場所探し
- 水田の動物量調査を実施されたい方への支援（ご要望にあわせて機材貸し出し等を行う）

#### （田んぼの動物量調査について）

- ・関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会で普及している調査方法で、兵庫県や福井県でも実施されている手法です。田んぼの生きものの豊かさ（種類や量）を調べるものです。
- ・水田の「水域（水際）」と「陸域（畔上）」で動物を採捕して記録します。農業や水田生物へ影響がないよう、水田のなかには入らず、イネに触れず、記録後の動物は再放流します。



## 2) 協議会関係者による調査情報の収集・整理

- 本年度の生きもの調査に関する情報の収集・整理
- 荒川流域エリア（5市町内）における生物データの収集・整理（事務局によるデータベース化の推進）

- 昨年度から引き続き、流域の生物の分布状況等をデータベース化し、その情報の活用方法を検討する。



図. 荒川流域生物DB整備範囲

項目	収集先	R4年度格納データ
生物生息・生育データ	民間アプリ会社	2019-2022年までのデータ ・オオタカ（データ数：0） ・ミドリシジミ（データ数：3） ・ヘイケボタル（データ数：1） ・トウキョウダルマガエル（データ数：8） ・カヤネズミ（データ数：1） ・コハクチョウ（データ数：2） ・コウノトリ（データ数：2） ・カタクリ（データ数：3）
	鴻巣市	コウノトリ採餌環境調査
生息環境データ	荒川上流河川事務所	R3荒川上流水辺現地調査（基図）業務

- 新たな生物情報収集手法の検討として、昨年度結果（民間アプリ会社含め流域の情報量が少なかつたため、クエスト実施など新たな情報収集を検討する。



クエスト例：埼玉の蝶、ミドリシジミをみつつけよう！！  
体長：16-23mm（前翅長）。オスの羽の内側は緑色の金属光沢があり美しく、「埼玉の蝶」に指定されている。幼虫はハンノキを食べるため、荒川流域エリア内のハンノキ林（湿性林）でもみられる。

## 3) 取り組み評価軸（進捗確認）

本取り組みの進捗について、令和4年度に設定した評価のめやすに照らし合わせて確認する。なお、評価年は2025年(中間年)・2030年(目標年)、現時点のめやすは以下のとおりである。

表. プラン① 合同生きもの調査の実施に関する評価のめやす

評価軸	R3年度	R4年度	備考
調査体験会の実施回数・参加者数	0回・0人	1回・33人	市町・団体で開催された調査体験会の回数等も参考値として記録しておく
生物データベースの蓄積状況	0件	3件格納	格納した調査報告書の数、種数、地点数を記録しておく
取り組みの認知度（理解者・賛同者）	-	69/212人（32.5%）	アンケート調査より「関東にコウノトリが飛んでいる」と知っている人の割合

(1) 目指すもの

プラン②「ゴミ・外来種問題への対応」

◎エリア内において、環境美化活動とともに、外来種駆除活動が実施（実施回数・場所の増加）されるようになること。



(2) 昨年度の活動結果概要（令和4年度）

① ゴミ・外来種対策に関する情報共有

WG関係者を対象に情報提供をお願いし、エリア内における清掃・外来種対策の実施状況を把握した。（結果：5市町における美化活動、市民団体による河川清掃、吉見町におけるスクミリンゴガイ駆除活動やプラスチックごみ削減の啓発行事 等）

② ゴミ・外来種対策の連携促進

WG関係者の実施する清掃・外来種対策（上記①）において、荒川流域の外来種問題やプラスチックごみ削減に関する啓発活動（下記③の配布や展示等）を行った。

③ ゴミ・外来種対策の啓発用資料等の作成

地域に広く配布・展示し、荒川流域エリアの外来種問題やプラスチックごみ問題について啓発することを目的とした資料（外来種啓発パンフレット、プラスチックごみ啓発用教材）を作成した。

(3) 本年度の活動計画案（令和5年度）

1) ゴミ・外来種対策の地域連携による促進

① ゴミ・外来種対策に関する情報共有

●本年度のごみ・外来種対策の実施に関する情報の収集・整理

② ゴミ・外来種対策の連携促進

●WG関係者の実施する清掃・外来種対策（上記①）において、昨年度作成した外来種問題やプラスチックごみ削減に関する資料等を活用した啓発活動を行う。現在の実施状況は以下のとおり（令和5年7月26日現在）。

- ・北本市：5月 市内清掃活動における外来種パンフレットの配布（約100部）
- ・鴻巣市：5月 市民団体による河川周辺清掃（榎戸堰公園）における外来種パンフレットの配布（約50部）
- ・鴻巣市：5月 こうのと里マルシェ（天空の里）における外来種パンフレット配布（約10部）、およびプラごみ啓発教材の展示
- ・吉見町：5月 よしみ環境フェア（吉見町図書交流館）における外来種パンフレット配布（約10部）、およびプラごみ啓発教材の展示
- ・吉見町：5月 公民館・企業等連携による清掃ウォーキング（吉見百穴周辺）における外来種パンフレット配布（約30部）
- ・吉見町：5～6月 地球温暖化防止パネル展（吉見町立図書館ぶらっとよしみ）における外来種パンフレット配布（約30部）
- ・吉見町：7月 スクミリンゴガイ駆除活動（吉見町江和井地域）における外来種パンフレット配布（約45部）



R5.5.28 よしみ清掃ウォーク 地域の清掃活動への参加（資料配布）



R5.5.3 吉見町 よしみ環境フェア 外来種・プラごみ啓発展示



R5.5.14 鴻巣市 こうのと里マルシェ 外来種・プラごみ啓発展示



R5.7.5 吉見町 スクミリンゴガイ駆除 地域の外来種対策への参加（資料配布）

2) ゴミ・外来種対策の連携促進に向けた対策検討

今後、荒川流域エリアにおいて、さらに地域連携によるゴミ・外来種対策を推進していくための効果的な対策（左記1）以外の手法）について検討する。

【事例・事務局案】 ※一部実施中

① 外来種問題の啓発促進（資料の追加作成等）

- ⇒条件付特定外来生物アカミミガメ・アメリカザリガニやメダカ類を含むペット遺棄問題の啓発資料（昨年度の協議会指摘を踏まえ、環境省公表資料を活用するなどして啓発活動を推進中）●
- ⇒荒川流域に多くみられるアレチウリの効果的駆除手法の紹介資料
- ⇒荒川流域で駆除対象となっているスクミリンゴガイの見分け方資料...など

② プラスチックごみ問題の啓発促進（資料の一般配布等）

- ⇒プラスチックごみ問題啓発用教材の改良・一般配布（昨年度の協議会指摘を踏まえ、教材を分
- かりやすく改良して使用中。今後、配布型への改良を検討中）

※現在、埼玉県水環境課の海洋プラスチックごみ問題啓発用リーフレット『プラスチックを流さない!』を配布しながら教材展示を実施中。

③ ゴミ・外来種対策の支援： 各種活動を実施する場合の、効果的な実施手法、参考となる事例、活用できる補助金・助成金に関する情報の収集・整理・公開...など

よしみ環境フェア（R5.5.3）吉見町環境課のご提案で、以下ブースが連続して配置され、外来種問題と動物愛護（遺棄防止）の啓発が効果的になされた。

- A. 本協議会（条件付特定外来生物ポスターの展示・配付等）
- B. 鴻巣市 天空の里（コウノトリ関連展示）
- C. 埼玉県環境科学国際センター（特定外来生物カミツキガメのはく製やクビアカツヤカミキリ県民モニタリング展示）
- D. 市民団体（ペット遺棄問題の啓発・里親探し等）



3) 取り組み評価軸（進捗確認）

本取り組みの進捗について、令和4年度に設定した評価のめやすに照らし合わせて確認する。なお、評価年は2025年(中間年)・2030年(目標年)、現時点のめやすは以下のとおりである。

表. プラン② ゴミ・外来種問題への対応に関する評価のめやす

評価軸	R3年度	R4年度	備考
外来種啓発用チラシの活用状況（配布行事・配布枚数）	0回・0枚	7回・760枚	市町・団体が開催された外来種対策の回数等も参考値として記録しておく
プラごみコンテンツ活用状況（使用行事数）	0件（作成前）	1件（作成年）	使用された人の意見・感想なども把握しておく

(1) 目指すもの

プラン③「環境学習・観察会の推進支援」

- ◎エリア内において、環境学習・自然観察会が、いまより広く・数多く実施され、地域の学習機会が増えていること。
- ◎また、それにより取り組み認知度が向上（理解者・賛同者の増加）していること。



(2) 昨年度の活動結果概要（令和4年度）

①環境学習・観察会に関する情報共有

WG関係者を対象に情報提供をお願いし、エリア内における環境学習・観察会の実施状況を把握した。（結果：鴻巣市 田んぼの生きもの観察会、吉見町 親子自然観察会、北本自然観察公園 森林セラピー体験、埼玉県自然学習センター 自然観察会の定期開催等）

②エコネット学習の推進支援

WG関係者の施設・行事（上記①等）において、コウノトリを指標としたエコネット解説用ポスターの展示を行った。



エコネット解説用ポスターの掲示

③学校教育と連携したエコネット学習の推進検討

5各市町の教育委員会ご担当と意見交換を行い、小中学校（荒川から近い3～5校の小中学生3年生～4年生等を候補）として、エコネット解説用ポスターの掲示やコウノトリ缶バッジの配付の実施について調整を行った。

(3) 本年度の活動計画案（令和5年度）

1) 環境学習・観察会の地域連携による促進

①環境学習・観察会に関する情報共有

- 本年度の環境学習・観察会の実施に関する情報の収集・整理

②環境学習・観察会の連携促進

- WG関係者の実施する環境学習・観察会（上記①）において、過年度に作成した資料等（エコネット解説用ポスター、外来種・プラごみ啓発資料、指標種缶バッジ等）を活用した支援を行う。
- ※指標種缶バッジは、5市町の自然をイメージした種を加えた計5種類に更新した。



※過年度協議会指摘を踏まえ、エコネット・流域治水・グリーンインフラについて解説する資料作成についても検討する。

2) 学校教育と連携したエコネット学習の推進

昨年度、5各市町の教育委員会ご担当と意見交換を行った結果を踏まえ、公立小中学校を対象に以下の提案を行っている。今後、各校・児童へのエコネット学習資料の掲示・配布を進める。

**令和5年度 荒川流域エコネットの教育・普及のためにお願いしたいこと**

【目的】コウノトリをひとつの指標として、荒川流域の生きものの豊かさと、そのつながりの大切さ（生態系ネットワーク）について、知ってもらい・学んでもらう一助となることを目指しています。

**【お願い①】小中学校の任意の1学年を対象**

①配付物2種（コウノトリ缶バッジ、アンケート付資料）

②直径38mmのバッジ。マグネット（針がない）に変更することも可能です。

**【お願い②】すべての小中学校**

②コウノトリポスターの掲示

完成品表示例

※A1サイズ（594×841mm）の紙資料。枚数は学校に1枚、4年生の教室に1枚ずつなど、できるだけご希望に添えるよう準備します。  
※なお、PDF版は協議会ホームページからダウンロードできるよう準備中です。

児童へ配布するエコネット学習リーフレットを作成 → R5新規作成

コウノトリ生態学習ポスター（R3作成） → 昨年度の協議会指摘を受けて更新中

【ご連絡いただきたい事項】ご協力いただけました際には、お手紙ですが、以下を連絡先担当まで電話またはe-mailでご連絡ください。時期はいつでも（令和5年度中）かまいません。どうぞよろしくお願いたします。

①配付物： 配付いただける「学年・数量・形式（バッジorマグネット）」および 学校名、配布先のご担当者様名・住所・電話番号（バッジ類は必要数を都度作成しており、お時間いただき恐縮ですが、ご連絡から1～2週間後をめどに宅配便で発送いたします。）

②掲示物： 掲示いただける「予定場所・枚数」および 学校名、配布先のご担当者様名・住所・電話番号（通常、数日中に郵送いたします。）

荒川流域エコネット地域づくり推進協議会（事務局国土交通省 荒川上流河川事務所）

【連絡先】〒300-8502 茨城県水戸市水戸1-1-1 国土交通省 荒川上流河川事務所 環境課 030-999-8302

※会費・参加費に際しては必ず事前の申し込みをお願いします（例：バス、河川清掃活動などに関する参加費の発生やダウンロードサイトのご案内など）。本願に譲らず、環境学習・自然学習に関するご意見・ご質問とございましたら、いつでもお問い合わせください。

**【児童用アンケート】** ※配付資料裏面にて自由回答を呼びかけ

1. 学年をおしえてください ⇒小学1-2年生/小学3-4年生/小学5-6年生/中学生/それ以外（先生・保護者の方など）
2. どこにすんでいますか？ ⇒このすし/きたもとし/おげがわし/かわじまち/よしみま/それ以外
3. ほんもののコウノトリをみたことはありませんか？ ⇒このすす市「てんくうのさど」でみた/ほかのどうぶつえんなどでみた（うさぎの動物園、こども動物自然公園、このとりの里など）/そとを歩いたり飛んでいる野生（やせい）のコウノトリをみたことがある
4. 生物多様性（せいぶつたようせい）とはなにか知っていましたか？ ⇒知らなかった（きょうはじめてきた）/きいたことはあるが、くわしい意味（いみ）は知らなかった/まえからくわしく知っていた
5. 10年ご、あなたのすむわりにふえてほしいと思う生きものをおしえてください（いくつでも） ⇒メダカ（小川などにすむ小さな魚）/ドジョウ（小川などにすむよろこびした魚）/コウノトリ（日本一大きな黒の鳥）/オオタカ（動物をつかまえるのがじょうずな鳥）/ハクチョウ（白いみずべの鳥）/ホタル（光るみずべの昆虫）/カブトムシ（ちやえもかっちりした森の虫）/サクラソウ（花がピンク色のみずべの草）/カタクリ（花がむらさき色の森の草）/なし（どの生きものもふえてほしい）/その他（自由回答欄）
6. 自然（自然）や生きものを守るためにできること・したいことをおしえてください（いくつでも） ⇒生きものをとらない/つかまえない/生きものをすむばしょをつくり（ピオトープづくり、木をうえる、など）/生きものをすむばしょをまもる（ごみひろい、がいらいしゅのくじょ、など）/自然についてまなぶ（生きものをとってかぞえる、としよかんてしらべる、など）/自然のたいせつさを広める（ポスターをつくる、はっぴようする、かぞくにつたえる、など）/なし（どれもしたくない）/その他（自由回答欄）
7. 意見（いけん）があれば、じゆうに書いてください

3) 取り組み評価軸（進捗確認）

本取り組みの進捗について、令和4年度に設定した評価のめやすに照らし合わせて確認する。なお、評価年は2025年(中間年)・2030年(目標年)、現時点のめやすは以下のとおりである。

表. プラン③ 環境学習・観察会の推進支援に関する評価のめやす

評価軸	R3年度	R4年度	備考
コウノトリ生態紹介ポスターの掲示数	0枚	4箇所4枚	市町・団体で開催された環境学習等の回数も参考値として記録しておく
取り組みの認知度（理解者・賛同者）	-	69/212人 (32.5%)	アンケート調査より「関東にコウノトリが飛んでいると知っている」人の割合

## 4. プラン④「各種広報の展開」に関する本年度活動計画 ～地域振興・経済活性化に関するプラン～

### (1) 目指すもの

#### プラン④「各種広報の展開」

◎エリア内において、**取り組み認知度が向上し、荒川流域エコネット地域づくりへの新たな理解者・賛同者・参加者が増えていること。**



### (2) 昨年度の活動結果概要 (令和4年度)

#### ①作成した広報資料の活用

- ・作成した広報資料（P8参考資料参照）について、流域内イベント等での展示を実施した。
- ・広報資料を広く活用していただくため、ファイル共有システムの活用事例を収集・整理した。

#### ②協議会ロゴマークの活用

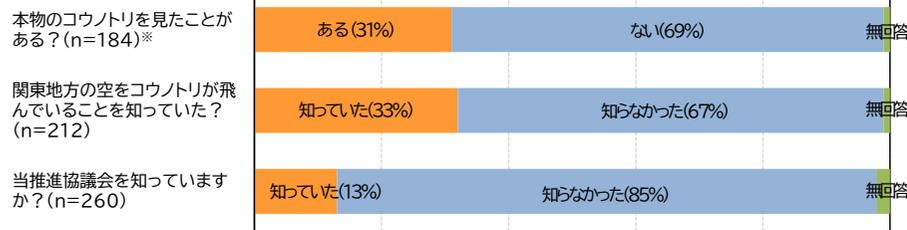
- ・R3年度に選定したロゴマークを各種資料へ統一掲載した。

#### ③エコネットに関する情報発信と荒川流域住民アンケート調査

- ・荒川流域エコネット地域づくりの情報発信を兼ねた、プランの評価指標とするための住民アンケート調査を計画立案した（令和4年度一部試行済）。



環境科学国際センター  
2022シルバーウィーク特別企画  
広報資料設置及びポスター展示



※コウノトリ飼育施設において、同施設以外で見たことがあるか聞いたものアンケート結果の一例

#### ④ニュースレター作成

- ・「生きもの調査体験会」や各種広報イベント等の取り組みに関するニュースレターを作成。

### (3) 本年度の活動計画案 (令和5年度)

#### 1) 広報資料活用の継続

- ・取り組み認知度向上のため、広報資料を引き続きイベント等で活用する。

#### 2) エコネットに関する情報発信

- ・各自治体・団体等の施設や広報媒体での情報発信をお願いする。
- ・令和4年度に加入した「埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム」も活用して情報発信を行う  
※令和5年度生きもの調査体験会は同プラットフォームのメーリングリストを利用して告知を実施済。
- ・昨年度、施設へ常設展示いただいた広報資料について、令和5年度も継続展示をお願いする。



コウノトリペーパークラフト設置

### 3) 流域住民アンケート調査実施

- ・アクションプランの評価指標とするため、下表の計画の通りアンケート調査を実施する。

#### ◆アンケート調査実施計画 (令和5年度～令和9年度)

	1. イベントアンケート	2. チラシアンケート	3. WEBアンケート	4. 小学生アンケート
目的	推進協議会の認知度の他、イベントの評価を把握し、今後の企画へ反映する	各施設に設置されたペーパークラフト用紙付きチラシを持ち帰った方への意識調査	一般意識の把握と不特定多数への広報(アンケートを通じて推進協議会の存在を知っていただく)	アンケートを通じて荒川流域全体で推進協議会が認知される将来を目指す
対象	推進協議会企画イベント参加者	チラシ取得者	インターネットモニター	荒川流域の小学生(1学年)
実施方法	イベント参加時にアンケート用紙配布またはWEBアンケートを依頼	チラシに掲載したWEBアンケート用QRコードからアクセスして回答いただく	インターネット調査(WEBアンケート)	小学校で簡易アンケート実施
実施時期	主催イベント開催時及び自治体イベント等での出展時	不定期(試行運用中)	8月(1回/2年)	1回/年(プラン③再掲)
回収目標数	未設定(イベント規模によるため)	100票/年	300票	1,000票
缶バッジ配布	あり	あり(希望者のみ)	なし	あり
調査内容	共通 属性(学年・居住地)、コウノトリの認知度、推進協議会の認知度			
	他 イベントの感想、推進協議会への意見・感想等	ペーパークラフトの感想、推進協議会への意見・感想等	荒川流域への関心、推進協議会への意見・感想、他	—

### 4) ニュースレター作成

- ・推進協議会の取り組みを広報するため、流域内のイベント等の取材活動も行いながら、ニュースレターを作成・発信する。

### 5) ファイル共有システムの活用方策検討

- ・広報資料を広く活用するため、関係者情報共有用ポータルサイト(別添③参照)からデータをダウンロードするシステム運用を検討

### 6) 取り組み評価軸(進捗確認)

本取り組みの進捗について、令和4年度に設定した評価のめやすに照らし合わせて確認する。なお、評価年は2025年(中間年)・2030年(目標年)、現時点のめやすは以下のとおりである。

表. プラン④各種広報の展開に関する評価のめやす

評価軸	R3年度	R4年度	備考
作成資料の配布・展示回数	15回	29回(累積)	
推進協議会広報資料数	15回	20回(累積)	現行で使用できるものを集計する
推進協議会の認知度	—	34/260人(13.1%)	アンケート調査より「推進協議会を知っている」人の割合
アンケート回収数	1. イベント	—	232票・3回
	2. チラシ	—	28票
	3. WEB	—	0票
	4. 小学生	—	0票

(1) 目指すもの

プラン⑤「エコツアーの推進支援」

◎エリア内において、自然環境を活用した地域観光が実施されること（新たな集客要素の提供による地域活性化への貢献）。



(2) 昨年度の活動結果概要（令和4年度）

①流域共通マップ（Google マイマップ）の共有と活用方策検討

・R3年度に作成した流域共通マップのデータベース版について、協議会構成員への意見聴取及び県・市町の観光関連部局への聞き取りを行い、一般公開に向けた方針を検討した。

【意見聴取内容】

1-1 エコツアーの推進のためのGoogleマイマップの公開に関して

- ・流域共通マップに加えて欲しい資源や情報
- ・Googleマイマップを公開した場合に、鴻巣市の観光系の広報媒体（パンフレットやWebサイトなど）に連携して掲載（URL・QRコードの掲載を想定）できるもの
- ・その他、Googleマイマップの活用方法等について、ご意見やアイデア

1-2 各自治体でのエコツアー等による観光振興等について

- ・荒川流域の自然環境や治水文化等を活かしたエコツアー（サイクリング・ウォーキング、自然観察・自然体験等）について、自治体の観光振興としての構想や企画
- ・エコツアー以外に自然環境や治水文化等を活かした観光振興方策のアイデア

表. 意見聴取結果概要

実施日	意見聴取先	結果概要	
令和5年 3月8日 (水)	鴻巣市 環境経済部 商工観光課	1-1	・流域共通マップに追加してほしい情報は特にな ・鴻巣市は「花と人形のまち」として観光振興を図っているため、関連情報は掲載してほしい。 ・商工観光課のWEBページ内にQRコード等のリンクを貼ることは可能。
		1-2	・エコツアーに関する構想は特にな ・ロケ地については、希望があった場合に誘致した実績はある。 ・今後、ロケ地の希望があった際に紹介するなど、協力できることはある。
令和5年 3月8日 (水)	吉見町 環境課、 産業振興課	1-1	・流域共通マップに追加してほしい情報は特にな ・町の広報媒体にQRコードを掲載することは可能だが、多くの方が継続して利用できるものである必要がある。
		1-2	・吉見町には豊かな自然環境等の資源はあるが、エコツアー事業は不足している。 ・ロケ地の誘致は依頼があった場合は対応している。 ・今後も依頼があれば情報共有などの協力は可能。

②観光振興に関する告知状況や結果広報の共有

- ・各自治体・団体等で実施される観光振興の取り組みについて、Web等の告知情報を収集した。
- ・情報収集した観光振興イベントでの広報展示や、取り組み主体への聞き取り（エコネットとの連携の可能性など）を実施。
- ・観光振興情報の共有は、協議会資料での共有の他、プラン④とあわせて情報共有方策を検討した。

(3) 本年度の活動計画案（令和5年度）

1) 流域共通マップの一般公開に向けた検討

・Google利用規約\*等を踏まえ、下図フローの通り、一般公開及び広報を行う。

①「エコサイクリング」を目的としたGoogleマイマップの作成（第1弾）

- ・おすすめサイクリングルートの作画
- ・サイクリング中の立ち寄りスポット（食事・景勝・観光等）の抽出（データベース版より）、必要に応じてプロット追加
- ・マップネーミング、キーワード、タグ、その他デザイン検討

②一般公開に向けた具体策の検討・公開準備

- ・エコネットWebサイトへのマップ掲載（埋め込み）方法検討（Google利用規約等に沿った掲載方法具体化）
- ・関係機関等のパンフレット、Webサイト、SNS媒体へのURLリンクやQRコードの掲載方法検討
- ・Webサイトでの公開（埋め込み）準備
- ・協議会関係機関での試験運用と一般公開への承認

★Googleマイマップの一般公開

- ・関係機関等のパンフレット、Webサイト、SNS媒体へのURLリンクやQRコードの掲載依頼
- ・新たな連携先へ上記掲載依頼（継続的に実施）
- ・Googleマイマップの利用状況のモニタリングと必要に応じた改善点の検討、実施
- ・公開第2弾以降の検討

③公開後の広報（PR）の実施と継続

図. 流域共通マップの一般公開に向けたフロー

※Google利用規約の要約

- ・基本的に法令や他者の利権を遵守すること、他者への迷惑行為に繋がらないこと（フェアユース）などの他、「Googleマップ / Google Earth 追加利用規約」の禁止行為を行わないこと
- ・Google利用規約に反することなく、権利帰属を明確に表示していれば画像を自由に使うことが可能
- ・ウェブサイトでGoogleマップを掲載する際は、Googleマップ等のアプリケーション機能「地図を共有または埋め込む」を用いて埋め込む

2) 観光振興に関する取り組み情報の共有

- ・各自治体・団体等で実施される観光振興の取り組みについて、告知情報や結果広報の共有を行う。
- ・情報共有はポータルサイト（プラン④再掲）の活用も検討する。

3) 取り組み評価軸（進捗確認）

本取り組みの進捗について、令和4年度に設定した評価のめやすに照らし合わせて確認する。なお、評価年は2025年(中間年)・2030年(目標年)、現時点のめやすは以下のとおりである。

表. プラン⑤ エコツアーの推進支援に関する評価のめやす

評価軸	R3年度	R4年度	備考
流域共通マップ閲覧数	0	0	
ニュースレターによる流域内観光施設・イベント紹介	—	1回	

(1) 目指すもの

**プラン⑥「関係者間のネットワーク支援」**  
 ◎エリア内において、自然環境・地域振興に取り組む地域関係者間の新たな連携・交流が図られ、各自の取り組み発展に寄与していること。



(2) 昨年度の活動結果概要 (令和4年度)

- ①SNSを介した活動状況収集
  - ・環境系団体・観光系団体や一般の活動に関する情報をSNSやその他Web情報から収集・整理した。
- ②関係者間のネットワーク支援の推進
  - ・関係者間が互いの活動情報等を把握しやすくするためのコミュニケーションツールやWebカレンダーなど、ネットワーク支援を推進するためのツール事例を収集整理した。

(3) 本年度の活動計画案 (令和5年度)

- 1) 環境系団体・観光系団体の活動情報の収集
  - ・令和4年度に推進協議会も登録した埼玉県SDGs官民連携プラットフォームの会員情報やWEB情報から、環境系及び観光系団体の活動情報の収集を行う。
  - ・埼玉県で水辺に関する活動や情報発信を行う「SAITAMAリバーサポーターズ(埼玉県水環境課)」と、令和4年度に引き続き情報共有を行う。

2) 関係者間のネットワーク支援のためのツール活用方策検討

- ・関係者間の活動情報を把握するためのWEBカレンダーや、活動予定を案内するためのポータルサイト(プラン④再掲)の運用を検討する。
- ・第5回推進協議会后、吉見町からの呼びかけをきっかけに、鴻巣市、環境科学国際センター、推進協議会の「よしみ環境フェア(令和5年5月3日開催)」への出展が決まった。この好事例を展開する方策を検討する。

3) 取り組み評価軸(進捗確認)

本取り組みの進捗について、令和4年度に設定した評価のめやすに照らし合わせて確認する。なお、評価年は2025年(中間年)・2030年(目標年)、現時点のめやすは以下のとおりである。

表. プラン⑥ 関係者間のネットワーク支援に関する評価のめやす

評価軸	R3年度	R4年度	備考
関係者間の連携・交流状況(会議やイベントの回数等)	4回	10回	地域交流として、県市町・団体等が実施する行事・活動に推進協議会が参加・協力(行事出展等)した回数*
SNS上での環境系・観光系団体・本協議会の取り組みに関する言及の投稿数	-	5件	

【参考】令和4年度・令和5年度連携状況

【連携状況凡例】 ●：主催・共催 ●：参加 ○：資料提供のみ実施

令和4年度(実施内容及び期間)	タイトル	地域	場所	規模	活用資料	連携状況									
						協議会	鴻巣市	桶川市	北本市	吉見町	川島町	埼玉県	その他	関係機関数	
令和3年12月28日～令和4年10月	(施設内展示)	上尾市	アリオ上尾	—	広報ウォール	○								●	1
令和4年4月29日	ペーパークラフトワークショップ	上尾市	アリオ上尾	27名以上参加	チラシ・ポスター・現場掲示物類、動画	●								●	2
令和4年5月～6月	春の美化活動	北本市	北本市内	—	チラシ類	○			●						1
令和4年5月28日～6月12日	地球温暖化防止パネル展2022	吉見町	ぶらっとよしみ	—	チラシ・ポスター類	●				●					2
令和4年6月3日	よしみGK作戦	吉見町	道の駅いちごの里よしみ周辺	約50名参加	チラシ類、缶バッジ	●				●					2
令和4年6月19日	榎戸塚公園清掃活動	鴻巣市	榎戸塚公園	—	チラシ類	○	●								1
令和4年7月25日	ジャンボタニシ駆除活動	吉見町	江和井集会所周辺	約40名参加	チラシ類、缶バッジ	●				●					2
令和4年7月26日	エコネット生きもの調査体験会	鴻巣市	天空の里	33名参加	チラシ・ポスター類、缶バッジ	●	●								2
令和4年8月6日	2022夏休み特別企画	加須市	埼玉県環境科学国際センター	—	(撮影取材のため活用資料なし)	●						●			2
令和4年9月18日～9月25日	2022シルバーウィーク特別企画	加須市	埼玉県環境科学国際センター	—	チラシ・ポスター類	●						●			2
令和4年9月26日～継続中	(施設内展示)	桶川市	桶川市役所本庁舎	—	ポスター(コウノトリ)	○		●							1
令和4年10月22日・23日	こうのとりのマルシェ	鴻巣市	天空の里	160名以上参加	チラシ・ポスター類、缶バッジ、学習教材	●	●								2
令和4年10月24日～継続中	(施設内展示)	鴻巣市	天空の里	—	ペーパークラフト	○	●								1
令和4年10月27日～10月30日	日比谷公園ガーデニングショー	千代田区	日比谷公園	—	ペーパークラフト	○							●		1
令和5年2月12日	鴻巣 元荒川 ミニロゲイニング大会	鴻巣市	コスモスアリーナふきあげ	127名参加	チラシ・ポスター・現場掲示物類	●							●		2
令和5年3月18日	YOSHIMIRAIいちご祭り～莓一会～	吉見町	フレサ吉見	約3,000名来場	チラシ・ポスター・現場掲示物類、缶バッジ、学習教材	●				●					2

令和5年度(実施内容及び期間)	タイトル	地域	場所	規模	活用資料	連携状況									
						協議会	鴻巣市	桶川市	北本市	吉見町	川島町	埼玉県	その他	関係機関数	
(令和4年度から継続中を含む)	(施設内展示)	桶川市	桶川市役所本庁舎	—	ポスター(コウノトリ)	○		●							1
		①鴻巣市、②吉見町	①天空の里、②役場環境課前	—	ペーパークラフト	○	●			●					2
令和5年5月3日	よしみ環境フェア	吉見町	フレサ吉見	75名以上参加	チラシ・ポスター・現場掲示物類、缶バッジ、学習教材	●	●			●		●			4
令和5年5月14日	こうのとりのマルシェ	鴻巣市	天空の里	85名以上参加	チラシ・ポスター類、缶バッジ、学習教材	●	●								2
令和5年5月14日	元荒川カヌー教室	鴻巣市	榎戸塚公園	—	チラシ類	○	●								1
令和5年5月	春の美化活動	北本市	北本市内	—	チラシ類	○			●						1
令和5年5月28日	歩け歩け大会&清掃ウォーク	吉見町	吉見百穴～吉見観音	30名参加	チラシ類、缶バッジ	●				●					2
令和5年5月28～6月18日	地球温暖化防止パネル展2023	吉見町	ぶらっとよしみ	—	チラシ・ポスター類	●				●					2
令和5年6月25日	エコネット 里山の生きもの調査体験会	吉見町	八丁湖公園	44名参加	チラシ・ポスター類、缶バッジ	●				●					2
令和5年7月5日	ジャンボタニシ駆除活動	吉見町	江和井集会所周辺	約45名参加	チラシ	●				●					2

7. 令和5年度の活動スケジュール（案）

項目	プラン	役割	R5年										R6年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
生物の生息環境保全	① 合同生きもの調査の実施	各団体市町等	各団体・市町における生物調査（随時）												
	事務局	情報収集 事前調整等	情報提供（随時）	開催案内	取材（データ収集）	参加・協力	結果まとめ	開催結果PR	協力（広報掲載・資料配布等）	次年度計画案検討	参加・協力依頼	参加・協力（WG・協議会等）	参加・協力（WG・協議会等）	参加・協力（WG・協議会等）	
	事務局	情報収集 事前調整等	調査体験会	活動参加（随時）	開催結果PR	次年度活動の相談・調整（WG・協議会等）									
生物の生息環境保全	② ゴミ・外来種問題への対応	各団体市町等	各市町 清掃活動（春期）												
	事務局	情報収集 事前調整等	情報提供（随時）	取材（資料配布）	活動参加	取材（資料配布）	活動参加	取材（資料配布）	活動参加	次年度計画案検討	参加・協力依頼	参加・協力（WG・協議会等）	参加・協力（WG・協議会等）	参加・協力（WG・協議会等）	
	事務局	情報収集 事前調整等	活動参加												
生物の生息環境保全	③ 環境学習・観察会の推進支援	各団体市町等	各団体・市町における環境学習・観察会等の実施（随時）												
	事務局	情報収集 事前調整等	情報提供（随時）	取材（資料配布等）	情報共有（事務局を介した関係者情報の配信）										
	事務局	情報収集 事前調整等	開催案内・結果広報の情報共有／小中学校との連携（随時）												
地域振興・経済活性化	④ 各種広報の展開	各団体等	各団体・市町における広報等の実施（随時）												
	事務局	情報収集 事前調整等	情報提供・調整協力（随時）	資料提供・結果報告等（随時）											
	事務局	情報収集 事前調整等	活動参加・取材、広報資料配布・展示、アンケート調査（随時）												
地域振興・経済活性化	⑤ エコツアーの推進支援	各団体等	流域共通マップ一般公開準備												
	事務局	情報収集 事前調整等	情報提供（随時）	意見											
	事務局	情報収集 事前調整等	流域共通マップ一般公開準備												
地域振興・経済活性化	⑥ 関係者間のネットワーク支援	各団体等	情報共有プラットフォーム及びネットワーク支援ツール活用検討（随時）												
	事務局	情報収集 事前調整等	情報提供（随時）	意見											
	事務局	情報収集 事前調整等	情報共有プラットフォーム及びネットワーク支援ツール活用検討（随時）												
会議	推進協議会													第6回 推進協議会	
	エリアWG					エリアWG							エリアWG		
	行政担当者会議			担当者会議									担当者会議		

【凡例】 ■: 既存資料(令和3~4年度作成) ■: 令和5年度新規作成 ■: 既存資料更新

項目【使用目的】	画像	備考
■ロゴマーク 【取り組み全般のPR】		■作成資料や、チラシ設置時の配布案内プレート、イベント案内パネル・看板等に活用中
■協議会説明 【取り組み全般のPR】		・サイズ:A4~A0に対応 ■R4年度掲示箇所数:4
■カウントリの生態紹介 【カウントリ学習の推進】		・サイズ:A4~A0に対応 ■R4年度掲示箇所数:6
■河川-水田ネットワークの解説 【環境学習の推進】		・サイズ:A4~A0に対応 ■R4年度掲示箇所数:1
■カウントリ(写真ver./イラストver.)		・サイズ:直径3.8cm ・マグネットタイプの作成も可能 ・イベント参加者やアンケート回答者への特典として配布中 ■R4年度配布合計:360
■ミドリシジミ		
■カタクリ		
■コハクチョウ		
■サクラソウ		

項目【使用目的】	画像	備考
■ニュースレター 【取り組み全般のPR】		・サイズ:A4(A3半分折) ・R3年度準備号発行(関係者に限り公開) ・R4年度より一般に向け発行 ■累計発行回数:1(予定)
■協議会説明 【取り組み全般のPR】		・サイズ:A4~A0に対応 ■R4年度利用数:3
■荒川の外来種 【外来種問題の啓発】		・サイズ:A4(A3半分折) ■R4年度配布数:約380
■オオキンケイギク啓発 【外来種問題の啓発】		・サイズ:A4(両面) ■R4年度配布数:約380
■カウントリパーパークラフト 【取り組み全般のPR及び認知度調査】		・サイズ:A4 ※WEBアンケート案内チラシ付きで配布中 ■R4年度発行部数:1,400
■カウントリ等身大モビール		・サイズ:全長:約1.2m 翼開長:約2.0m ■R4年度展示箇所数:1
■記念撮影パネル		・サイズ:約W1.8×H1.2m ■R4年度展示箇所数:1
■広報ウォール		・サイズ:W14.9×H3.5m ■R4年度展示箇所数:1

項目【使用目的】	画像	備考	
■荒川上流エコネット地域づくり推進協議会の紹介		動画【取り組み全般のPR】	
■アクションプラン(生物の生息環境保全)の説明			
■アクションプラン(地域振興・経済活性化)の説明			・ファイル形式:MP4 ・時間:約1分間 ■R4年度放映箇所数:2
■カウントリが棲む豊かな生態系の説明			
■エコネット地域づくりとSDGsの説明			
■ブラごみ問題の啓発用教材【環境学習の推進】		・サイズ:約A3×2 ■R4年度使用箇所数:1(試行運用)	
■その他		・流域共通マップ(令和5年度一般公開を目指す)	